

## CMA Series CMA602/CMA1201/CMA1202/CMA2402

Commercial Mixer Amplifier

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用している際の搬送の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

**法的放棄**

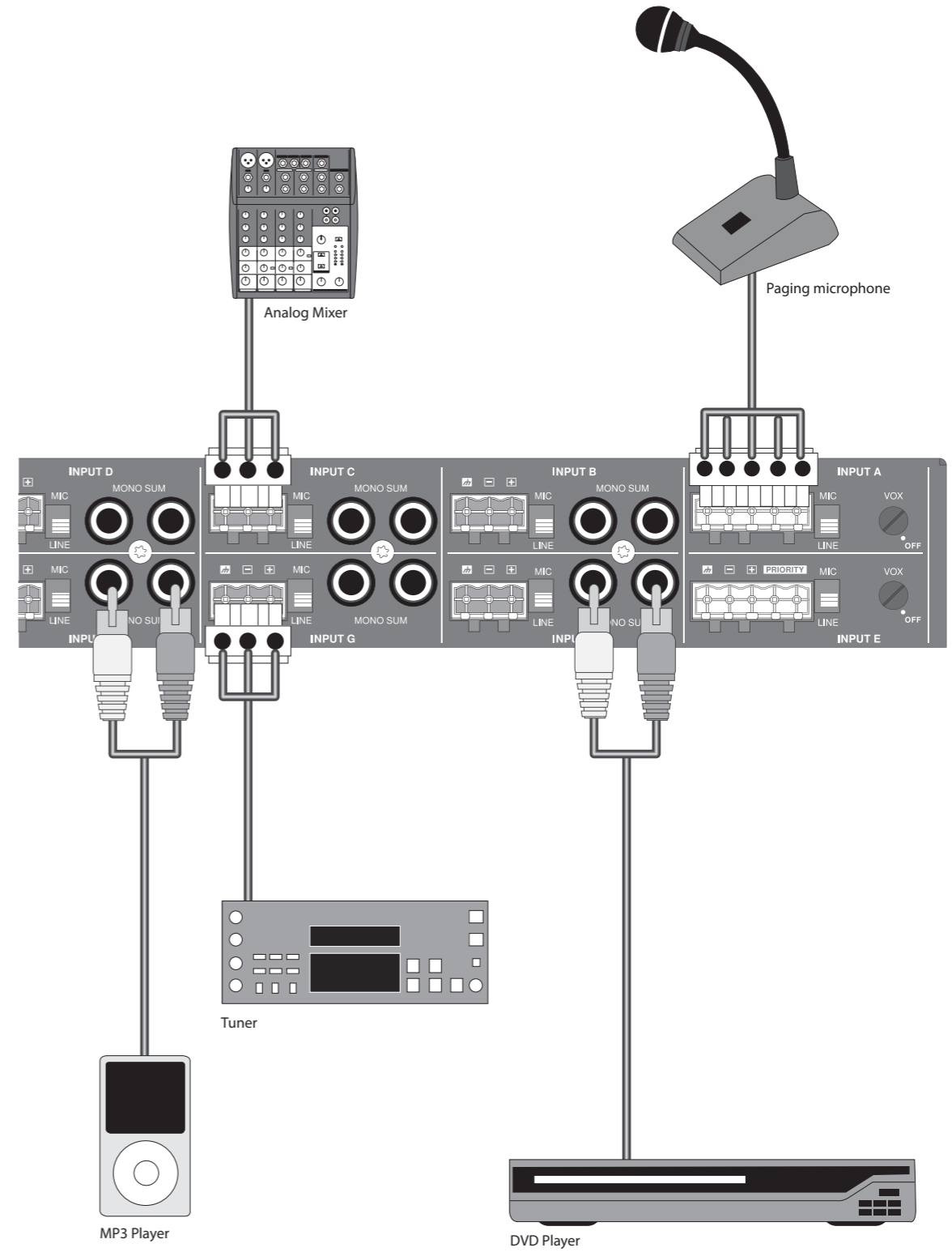
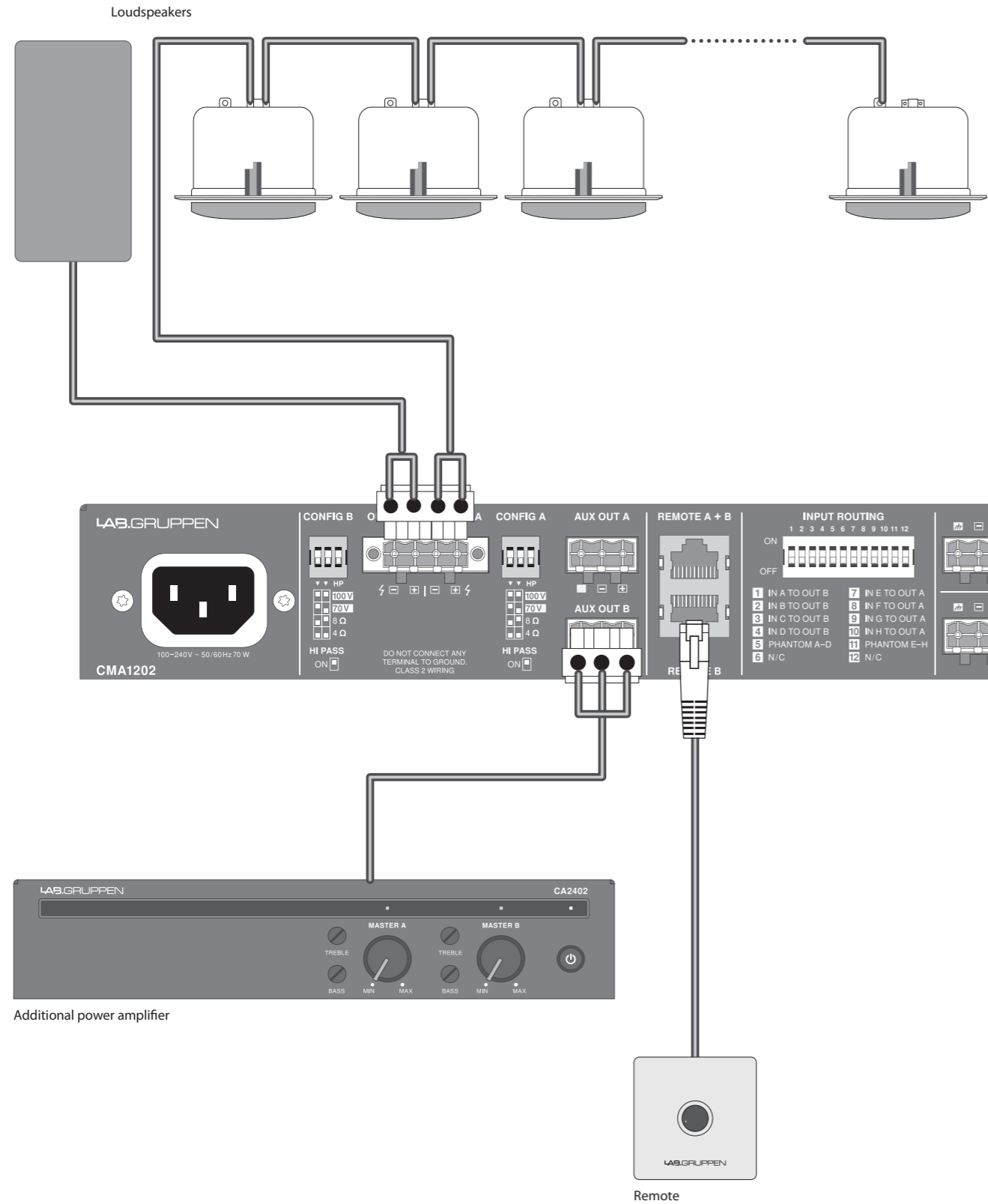
ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Oberheim、Auratone、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

**限定保証**

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 [musictribe.com/warranty](https://musictribe.com/warranty) にて詳細をご確認ください。

# CMA Series フックアップ

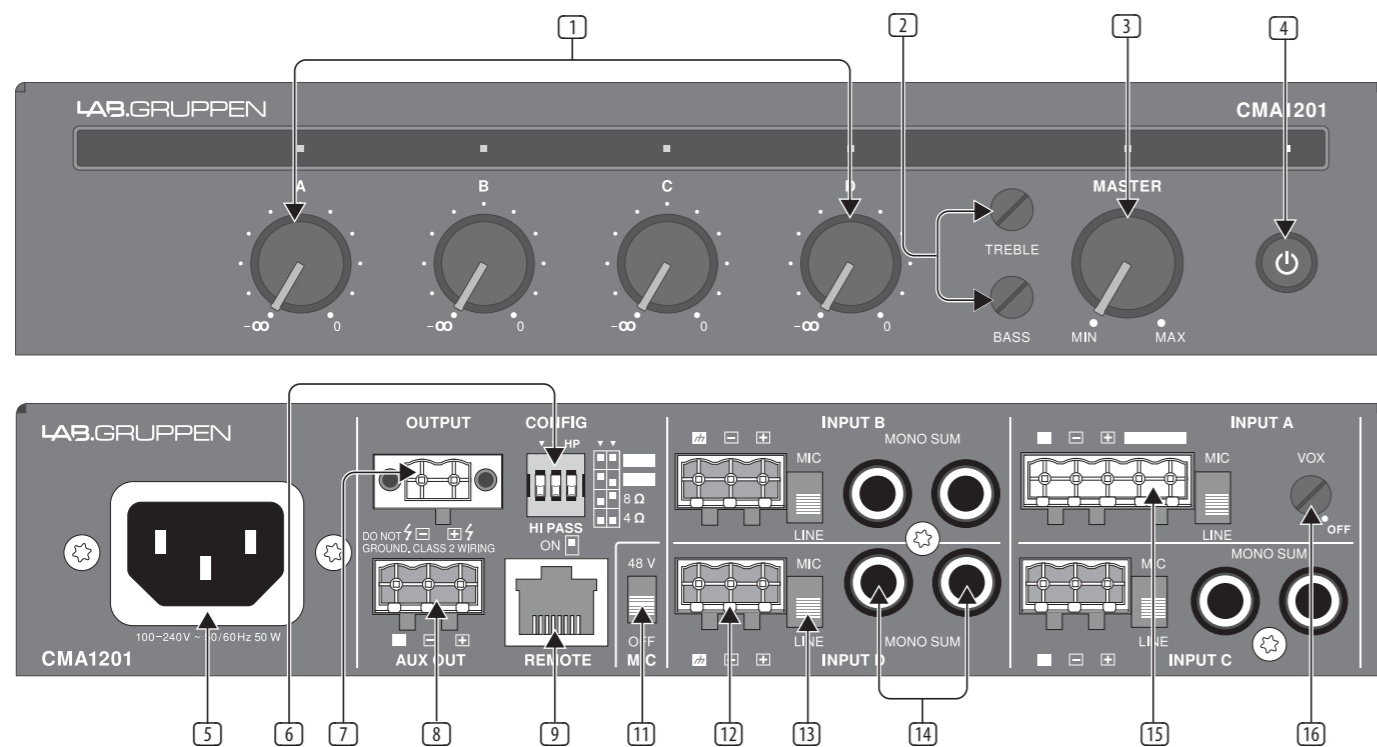
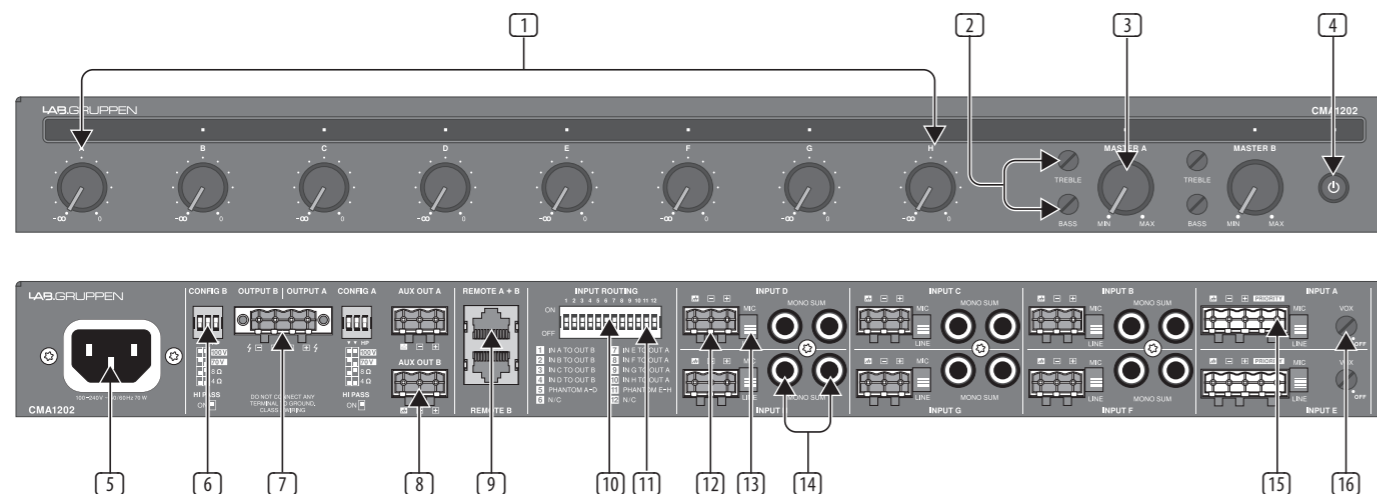
## フックアップ



# CMA Series コントロール

JP

## コントロール



- ① **INPUT VOLUME** –さまざまなオーディオソースの音量を調整します。各チャンネルには関連するLEDがあり、アクティブな信号を示すために緑に点灯し、クリッピングを示すために赤に点灯します。
- ② **EQ KNOBS** –マスター出力の低音と高音を調整します。
- ③ **MASTER VOLUME** –全体的な出力レベルを制御します。関連するLEDが緑色に点灯してアクティブな信号を示し、赤色に点灯してアンプの制限/保護を示します。
- ④ **POWER BUTTON** –ユニットの電源を入れ、強制的にスタンバイにします。LEDは電源状態を示します。
- ⑤ **MAINS CONNECTOR** –IECケーブルを主電源コンセントに接続します。
- ⑥ **CONFIG SWITCHES** –接続された負荷タイプの出力チャンネルを構成します。詳細については、「はじめに」セクションを参照してください。
- ⑦ **OUTPUT** –スピーカーを接続します。
- ⑧ **AUX OUTPUT** –追加のゾーンを駆動するためのラインレベルのプリマスター出力信号。
- ⑨ **REMOTE** –チャンネルごとに外部ボリュームコントロールモジュールを接続できます。CRC-Vシリーズのウォールコントローラーは、別売りのアクセサリとしてご利用いただけます。
- ⑩ **INPUT ROUTING** –各入力のルーティングを制御します。(CMA1201では使用できません) 詳細については、「はじめに」セクションを参照してください。
- ⑪ **PHANTOM 48 V** –4つの入力のセクションごとにファンタム電源を制御します。(CMA1201全入力)
- ⑫ **EUROBLOCK INPUT** –バランスマイクまたはラインレベルソース用の3ピンユーロブロックコネクタを受け入れます。
- ⑬ **MIC/LINE SWITCH** –マイクまたはラインレベルのソースの入力ゲインを最適化します。
- ⑭ **RCA INPUTS** –モノラルに合計されるステレオアンバランスソースの接続を許可します。
- ⑮ **PRIORITY** –短絡時に優先ダッキング機能をアクティブにする追加の2つのピン。
- ⑯ **VOX KNOB** –優先ダッキング機能を使用する入力レベルを設定します。



# CMA Series はじめに

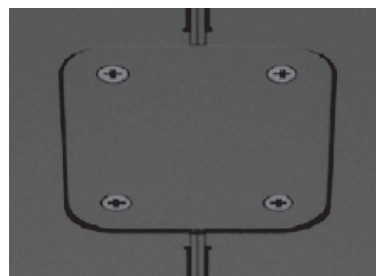
CMA シリーズ クイック スタート ガイドへようこそ。これらのミキサー アンプをご購入いただきありがとうございます。製品には次のアクセサリが含まれています。

- ユーロブロック入力コネクタ
- ユーロブロック出力および補助出力コネクタ
- フロントアングルブラケット (x2)
- 後部フラットブラケット (x2)
- 肩付きねじ付き後部アングルブラケット
- カップリングプレート (CMA1201 のみ)
- ロングアングルブラケット (CMA1201 のみ)
- 必要なネジとトルクス L キー
- 指定された国のバージョンに対応する主電源プラグ付きの電源ケーブル
- クイック スタート ガイド (本書)

## ラックマウント

CMA シリーズ アンプにはゴム足が付いているため、追加のインストールなしでアンプを透明な面に置くことができます。ただし、オプションのラック マウント ハードウェアも提供されているため、複数のモデルを 19 インチ ラック エンクロージャ内に収容して保護できます。マウント ハードウェアを取り付けるには、次の手順に従います。

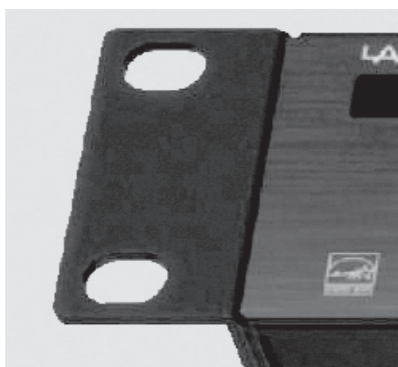
CMA1201 ユニットのペアを並べて取り付けて、1 つのラックスペースを占有できます。付属のネジを使用して、2 つの CMA1201 ユニットの側面にカップリング プレートを取り付けます。



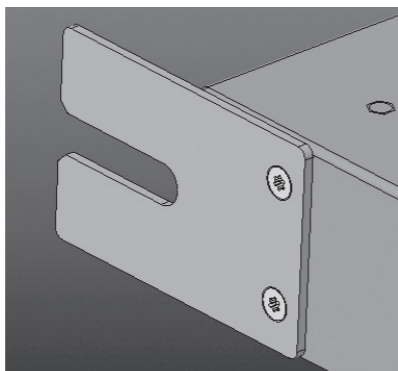
前面のアングル ブラケットを、CMA602/1202/2402 ユニット、または結合された 1 組の CMA1201 ユニットのいずれかの側に取り付けます。

または、1 つの CMA1201 ユニットの、ロングアングル ブラケットを使用して 19 インチ ラックに、またはショート アングル ブラケットを使用して 19 インチのハーフ ラックに取り付けることができます。

シャーシ側の前面のネジを緩めてアングル ブラケットを取り付け、ブラケットと一緒に再度取り付けます。



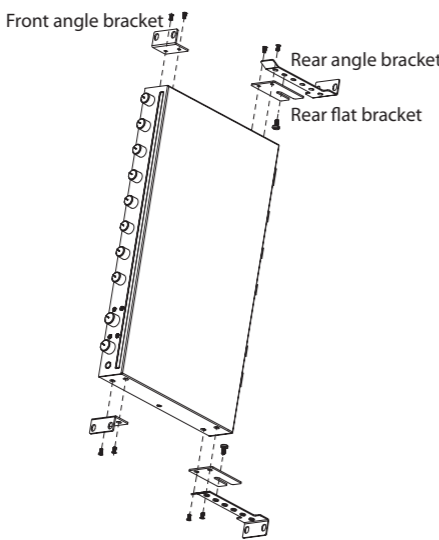
ラックにリア レールがある場合は、シャーシのネジを再利用してリア フラット ブラケットを取り付けます。



前面のアングル ブラケットとラック レールを通して 4 本のラック ネジを取り付けて、CMA ユニットのラックに取り付けます。

後部アングル ブラケットの 1 つを後部ラック レールまで持ち、後部フラット ブラケットの隣に揃えます。リアレールにはまだ取り付けないでください。

付属の肩付きネジを後部フラット ブラケットのスロットに挿入し、後部アングル ブラケットのネジ穴の 1 つに挿入します。ネジは、後部アングル ブラケットをフラット ブラケットのスロット内で前後にスライドできるようにする必要があります。



もう一方の後部アングル ブラケットについても同じ手順を繰り返します。

4 本の標準ラック ネジを使用して、後部アングル ブラケットを後部ラック レールに取り付けます。

必要に応じて肩付きネジを締めます。

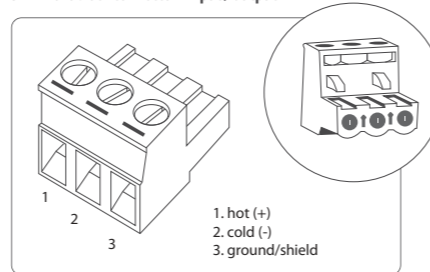
標準のラック ネジ: M4 x 8 mm。

CMA シリーズのアンプは対流冷却されており、主に上面を使用して熱を放散します。要求の厳しいアプリケーションでは、過熱による制限のリスクを減らすために、アンプの上に十分なスペース (1 RU) を確保することをお勧めします。

## 接続

バランス型またはマイク入力接続の場合は、Euroblock コネクタに配線された 3 極ケーブル (ホット、コールド、アース) を使用します。入力ゲインを最適化するには、マイク/ライン スイッチを適切な位置の入力の横に配置します。また、アンバランス ステレオ ソースに RCA ケーブルを接続することもできますが、RCA 入力とユーロブロック入力を同じ入力と一緒に使用しないでください。ステレオ信号はモノラルに合計されることに注意してください。

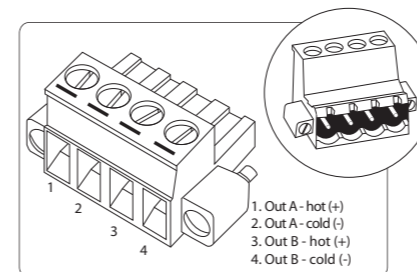
3-Pin Euroblock Connector - Input/Output



入力からオーディオ ソースを接続または切断するとき、特に MIC/LINE スイッチで MIC を選択するときは、常にすべてのレベルが最小であることを確認してください。そうしないと、アンプやスピーカーが保護モードに入ったり、破損する可能性があります。

出力信号の場合、4 極ユーロブロック コネクタ (CMA1201 の場合は 2 極) をメイン出力コネクタに接続します。どの端子もアースに接続しないでください。共通のリターンのためにコールド (-) 端子と一緒に接続し

ないでください。使用目的に合わせて、構成スイッチを正しい位置に設定してください。最大 50 フィートの接続には、14 ~ 18 AWG のスピーカー ワイヤが推奨されます。



## 構成

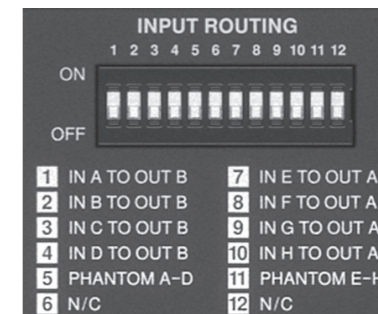


最初の 2 つの構成ディップスイッチにより、出力を 100 V、70 V、8 Ω、または 4 Ω の動作に構成できます。駆動するスピーカーには常に正しい構成を使用してください! 動作モードにより、出力の最大電圧とデバイスのゲインの両方が設定されます。

8 Ω 設定は、16 Ω スピーカーのペアまたは単一の 8 Ω スピーカーに使用する必要があります。4 Ω 設定は、4 x 16 Ω、2 x 8 Ω、または単一の 4 Ω スピーカーに使用する必要があります。定電圧ハイインピーダンススピーカーシステムには 70 または 100 V 設定を使用してください。スピーカーのパワータッピングとマージンの合計がアンプの最大電力定格を超えないようにしてください。

3 番目のディップスイッチは、80 Hz でハイパス フィルターを使用します。これは、トランス対応スピーカーの飽和を避けるためにすべての定電圧システムで使用する必要がありますが、小型スピーカーや低音の多いオーディオからのクリアなサウンドを維持するためにも使用できます。

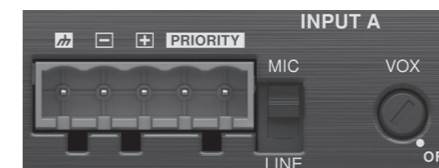
## 入力ルーティング



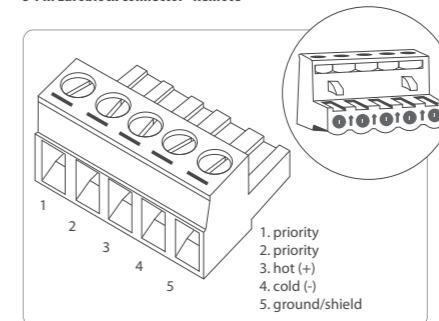
CMA602/1202/2402 ユニットの構成、入力から出力へのルーティングは、入力ルーティング ディップスイッチで制御できます。デフォルトでは (スイッチがダウン)、入力 AD は出力 A にルーティングされ、入力 EH は出力 B にルーティングされます。同じように、これは、たとえば、バックグラウンド ミュージックやページング メッセージを建物の両方のゾーン/セクションに送信し、各ゾーンにローカルな他のソースを維持する場合に便利です。

対応するディップスイッチをオンにすることで、チャンネル AD と EH に個別にファンタム電源 (48 V) を供給することもできます。

## 優先度と Vox



5-Pin Euroblock Connector - Remote



入力 A と B (CMA1201 では入力 A のみ) には、優先機能がアクティブになっているときに他のすべてのチャンネルをミュートする機能があります。アクティブ化は、2 つのプライオリティ ピンをクロージャ スイッチで短絡することで実現されます。これは、ページング マイクによく見られます。または、優先入力の信号が設定レベル (しきい値) を超えることによって起動できます。VOX ノブを反時計回りに回すと、ダッキングに必要な入力レベルが設定されます。マイクに向かってはっきりと話すことがこのしきい値を超えるように設定しますが、周囲のノイズは無視されます。VOX ノブを時計回りにいっぱい (OFF) に回すと、この機能が無効になります。CMA602/1202/2402 の場合、ダッキングは、優先入力と同じ出力にルーティングされる他のすべてのソースに影響します。たとえば、入力 A が出力 B にもルーティングされている場合、入力 A は他のすべての入力よりも優先されます。E を入力しますが、

## リモート

RJ-45 Pin	Color (T568B)	Remote (1 channel products)	Remote A+B	Remote B
1	White/Orange	VCC 10V	VCC 10V	VCC 10V
2	Orange	Volume Control	Volume Control Channel A	Volume Control Channel B
3	White/Green	N/A	Volume Control Channel B	N/A
8	Brown	Ground	Ground	Ground

チャンネルごとにオプションのリモート ボリューム コントロールを接続するための RJ45 レセプタクル。標準ケーブルを使用して CRC-V アクセサリを接続するか、カスタム ボテンショメータをピン配置情報に接続します。305 m (1000 フィート) を超えるケーブル長は推奨されません。

## シグナルウェイクアップ

アンプの電源が入っていても、20 分間入力信号 (信号の存在レベル以下) を受信しない場合、システムはスタンバイ モードに入り、電力消費を節約します。いずれかの入力で信号が検出されるとすぐに、ユニットはスタンバイモードを終了し、通常の機能を再開します。システムは、優先ピンを短絡することによってウェイクアップすることもできます。

## JP 技術仕様

	CMA2402	CMA1202	CMA1201	CMA602
<b>最大出力電力</b>				
チャンネルごとに4または8Ω	240W	120 W		60W
<b>アンプチャンネル数</b>				
数	2		1	2
<b>最小負荷インピーダンス</b>				
4Ωモード	4Ω			
8Ωモード	8Ω			
70V出力モード	20Ω	41Ω		82Ω
100V出力モード	42Ω	82Ω		166Ω
<b>オーディオ出力</b>				
アンプ出力	4ピン ユーロブロック コネクタ		2ピン ユーロブロック コネクタ、ステレオ	4ピン ユーロブロック コネクタ
補助出力	2x3ピン ユーロブロック コネクタ		3ピン Euroblock コネクタ	2x3ピン ユーロブロック コネクタ
補助出力最大レベル	4.88V (16dBu)			
<b>オーディオ入力</b>				
マイク/ライン優先/ダッキング入力	2x5ピン ユーロブロック コネクタ (チャンネル A、E)		1x5ピン ユーロブロック コネクタ (チャンネル A)	2x5ピン ユーロブロック コネクタ (チャンネル A、E)
合計されたRCAを使用したマイク/ライン	6x3ピン ユーロブロック コネクタ、6xステレオRCA (チャンネルB、C、D、F、G、H)		3x3ピン ユーロブロック コネクタ、3xステレオRCA (チャンネルB、C、D)	6x3ピン ユーロブロック コネクタ、6xステレオRCA (チャンネルB、C、D、F、G、H)
インピーダンス	バランスマイク/ライン: 20 kΩ アンバランスラインとRCA: 10 kΩ			
最大アンプ出力または公称(+4 dBu)補助出力レベルの入力感度	マイク: 0.038 V (-26 dBu) バランス: 1.23 V (+4 dBu) RCA: 0.62 V (-2 dBu) 各モノラル サム RCA			
最大入力レベル	4.88 V (+ 16dBu)			
マイクファンタム電源	48 V			
<b>コントロール</b>				
前面	電源スタンバイボタン、入出力ゲインコントロール、トーンコントロール - 低音と高音			
リア	負荷構成 - (4Ω/8Ω/70V/100V)、切り替え可能な80Hzハイパス フィルター、マイク/ライン スイッチ、vox/ダッキング スレッシュホールド コントロール、ファンタム電源、入カルーティング (2チャンネル モデルのみ)			
<b>トーンコントロール</b>				
ベース	±10 dB @ 100Hz			
高音	±10 dB @ 10kHz			
<b>指標</b>				
力	オン (青)、強制スタンバイ (赤)、スタンバイ (黄)			
入力				
信号 (緑のLED)	>12.3 mV (-36 dBu)			
障害 (赤色LED)	クリップ			
主人				
信号 (緑のLED)	>-50 dBu			
障害 (赤色LED)	過熱、DC 障害、過電流など			
リミット (赤色LED)	出力制限			

	CMA2402	CMA1202	CMA1201	CMA602
<b>システム</b>				
出力回路タイプ	クラス D			
リモートコネクタ	2x RJ45 イーサネット コネクタ		1x RJ45 イーサネット コネクタ	2x RJ45 イーサネット コネクタ
<b>パフォーマンス</b>				
歪み、定格電力の1/8	<0.05%			
周波数応答	20Hz ~ 20kHz、+0.5/-1dB			
クロストーク (2チャンネルモデル)	>70 デシベル			
信号対雑音比	>97 dBA			
ハイパスフィルタ	80Hz HPF			
<b>回路保護</b>				
冷却	対流冷却、ファンレス			
アンプ保護	熱保護、過電流保護、DC 保護、高周波保護			
負荷保護	制御された起動およびシャットダウン動作、DC 障害保護			
<b>電源、電圧 (ヒューズ)</b>				
主電圧	100-240 V~, 50/60 Hz、有効力率補正あり		100-240 V~, 50/60 Hz	100-240 V~, 50/60 Hz、有効力率補正付き
ヒューズ	T10AH250V	T 6.3 AH 250 V	T3.15AL250V	T 3.15 AH 250 V
消費電力 定格電力の1/8 @ 4Ω	140 W	70 W	50 W	60 W
電源コネクタ	標準IECコネクタ			
<b>寸法/重量</b>				
寸法 (高さ x 幅 x 奥行き)	44 x 437 x 248 mm (1.7 x 17.2 x 9.8インチ)		44 x 218 x 299 mm (1.8 x 8.6 x 11.8インチ)	44 x 437 x 248 mm (1.7 x 17.2 x 9.8インチ)
重量	3.6 kg (7.9 ポンド)	3.6 kg (7.9 ポンド)	2.4 kg (5.3 ポンド)	3.6 kg (7.9 ポンド)
終了	つや消し黒アルマイト処理されたアルミニウム シャーシ、黒く塗られた鋼鉄底			
承認	CE、CCC、WEEE、cTUVus、PSE、RCM、RoHS、FCC パート 15 クラス B			

## その他の重要な情報

### JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**  
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
- 2. 故障:** MusicTribe ディーラーがお客様のお近くにいるときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MusicTribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
- 3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

